

「ツツジを見よう会」に100人が参加 高森山の自然の豊かさ美しさを堪能

高森山の魅力を市民にPRする「高森山でツツジを見よう会」が3月29日、親子連れなど約100人が参加して開催された=写真。石黒春日井市長が初参加し、挨拶で同山が環境省の「自然共生サイト」に認定されたことを賞賛した後、スーツ姿で参加者たちと共に206mの頂上まで登って山の素晴らしさを体験した。

「見よう会」は、2年続けて雨にたたられたが、この日は寒の戻りでやや肌寒かったものの、風も穏やかで山歩きには絶好のコンディション。主役のコバノミツバツツジは、6、7分咲きと満開には少し早かったが、参加者は散策路を飾る薄紫の花に歓声を上げていた。ガイド役の会員から草木や山で見られる昆虫の名前や特性を解説を聴き、多様な生物を育む山の豊かさに改めて感心していた。

終了後にお願いしたアンケートに「近くにこんな素敵な場所があるとは知らなかった」などの感想があり、PR不足を再確認した。また、希望するイベントには「自然観察会」に次いで



「シイタケ栽培」が上げられていた。

高藏寺どんぐり s 定期総会

日 時 5月25日 (日)
13時30分～16時
会 場 グルッポふじとう
3階大会議

新部会「どんぐりっこ」 6イベントからスタート

昨年12月に発足した新部会「どんぐりっこ」の新年度の活動スケジュールが固まりました。ニュータウンのシンボルである高森山を拠点に、子供たちが多彩な生物とのふれ合いを通じ、豊かな自然と生きとし生けるものの命の大切さを体験する手助けをしたいと思っています。記念すべき第一号イベントは、5月17日(土)の「自然は楽しい！ ハンモック体験とネイチャーゲーム」。山中でハンモックに揺られ、野鳥のさえずりを聞き、木々の枝越しに見える青空、

葉を揺らす風の音を楽しみます。ネイチャーゲームはゲームをしながら自然の仕組みを学びます。その他のイベントは次の通りです。

- 9月27日(土) どんぐり染めと食べられるどんぐり
- 10月25日(土) どんぐり標本を作ってどんぐり博士になろう
- 11月29日(土) 高森山の恵みでクリスマスリース作り
- 1月17日(土) 高森山の落ち葉で遊ぼう
- 3月21日(土) よもぎ染め＆よもぎ団子を作り試食

・問い合わせ☎

090・4792・2932 (作本)

環境省「自然共生サイト」説明会 高森山の生物多様性PR

愛知県環境政策部主催による「自然共生サイト」促進説明会が3月7日、名古屋市中区（株）新東通信で開催された。開催趣旨は、さらなる自然共生サイトの認定促進を図るため、認定済団体の優良事例を取り上げ説明する場であった。認定された自治体、企業、NPO等の3団体が選出され、「どんぐりs」は、栄えあるその一つに選ばれた。

参加人数は、現地約100名、WEBオンライン80名の大がかりなもので、どんぐりs関係者として、春日井市行政関係4部署、ホンダロジコム、推進員等合計10名もが現場に来場される等、関心の高さがうかがえた。堀内泰理事長が行った「どんぐりs」の講話内容として、以下についてパワーポイントで説明した。共生サイ

私の朝・昼・晩

棟方志功と私の「ふるさと」

先日、富山県南砺市を舞台にしたドラマが放映されました。私の故郷は、合併前は福光町で今は南砺市となっています。ドラマでは、最初からなつかしい駅前のシーンが出てきました。福光町は昭和20年から7年間、棟方志功が一家で住んでいた所です。東京で困っていた棟方を、光徳寺の僧侶で、医師の松井先生が、支援をしていたそうです。

町には、棟方一家が住んでいた「鯉雨画寮」や記念館の「愛染苑」や資料館があります。なかでも、福光美術館は、静かな森の中にあり、棟方の作品が展示されています。又、光徳寺は、知る人ぞ知るといわれている所で、棟方の初期の作品の墨絵の力強いふすま絵や油絵があって是非、見ていただきたい所です。町内には、温泉施設がたくさんあり、おいしいキトキトの魚を食べてゆっくりするのもいいですよ。

「故郷は遠くにありて思うもの」と言いますが父母亡きあとは、本当に遠くなってしましました。「ふるさと」の歌を聞きながらいつも涙する私です。 (飯田 智恵子)

ト申請の理由は、高森山公園が如何に生物多様性に富んだ所であり、約700種も生息する動植物保全の必要性が大きいことや高森山を春日井市の名所にして、多くの市民に利用してもらうためである。

認定後の反響としては、知名度があがり、イベントでの参加者や各環境団体等の高森山公園利用者が増加した。課題は、イノシシの防御対策、後継者問題、当公園の整備や生物保全の継続的な維持管理体制の仕組みづくりである。今後の方針として、より魅力ある高森山公園にするため、展望台や歩きやすい散策路等の設置、また、東部丘陵地域全体に自然共生サイトを増やし、環境保全を図ること等である。

その後、認定団体と参加者との間で質疑応答があり、サイト申請で一番苦労したことは何かと聞かれたので、稀少種のモニタリング等の仕方や増やし方と答えた。交流会では、高森山公園や主催関係者と意見交換し、役立つ情報が多く有意義な会議であった。 (堀内 泰)

楽農会総会で佐藤さんを哀悼

「活き活き楽農会」の第15期定期総会が4月6日、グルッポふじとうで会員22人が参加して開催された。総会では25年度活動方針などが承認されたほか、改めて2月に亡くなられた耕作指導員の佐藤美保子さんを哀悼した。

すまい困りごと無料相談

●電話または直接面接会場にお越しください

☎080-5297-8956 (長谷川)

面接相談会日・会場

5月11日 (日) グルッポふじとう

6月 8日 (日) グルッポふじとう

(いずれも13:30~15:30)

・当会会員の一級建築士が相談に応じます。

くらし相談 ハート・ほっと・ルーム

●開催日・会場

4月27日 (日) 養樂福祉会たかもり

5月18日 (日) 養樂福祉会たかもり

＝春日井市高森台5-6-6

(いずれも13:30~17:00)

参加費: 無料

連絡先: ☎090-6330-4393 (浪川)

・暮らしや心の悩みを語り合いましょう

・個別相談: 別途予約で受付ます。